

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

事業所名 まなviva笠屋教室

保護者等数(児童数)

回収数

20

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	16	2	0	2	・十分だと感じます。場所・が変わり奥の部屋なので、中がどんな感じかわからない
	2 職員の配置数や専門性は適切である	17	1	0	2	・十分だと感じます
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	18	0	0	2	・十分だと感じます。音楽療法で公民館を使っているので評価がむづかしい。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	17	1	0	2	・十分だと感じます
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	18	0	0	2	・十分にいつも相談に乗ってくださって 感謝
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	14	0	0	6	ガイドラインを読んだことがない。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	18	0	0	2	・十分にいつも相談に乗ってくださって 感謝
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	13	1	0	6	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5	1	2	12	個別の活動なのでグループ活動はない。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	18	0	0	2	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	15	1	0	4	

適切な支援の提供	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	14	2	0	4	家族支援プログラムを知らない
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	18	0	0	2	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	18	0	0	2	十分にいつも相談にのってもらって感謝しています子供にぴったりな細かい計画を立ててくださって安心して通わせて頂いています。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	4	5	1	10	集団で通っている方はあるのかもしれないが、個別なので特に交流なし。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	18	0	0	2	時間曜日の変更にも対応していただけるので助かります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	18	0	0	2	活動内容を簡潔に教えていただけるのでありがたいです。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	12	0	0	8	
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	16	0	0	4	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	11	0	1	8	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	4	3	0	13	使用している部屋が出口のすぐ前なので訓練は不要ではないか？
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしている	16	0	2	2	今日はまなvivaの日だよと伝えると喜んでいる。
	23	事業所の支援に満足している	18	0	0	2	・適切な職員配置により厚くみていただいて非常時の説明も十分なため安心してます 子供は通所したら毎回笑顔いっぱい楽しんでいます ・いつも子供が楽しく通っているのもスタッフの方々のおかげです ありがとうございます 子供が楽しく通っているので引き続きよろしく願っています

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価
たものです。

割合 95 %

ご意見を踏まえた 対応
より活動しやすいように構造化していきます。
1対1で対応していますがお子様に合わせて支援の量を調整しています。その都度まなvivaでの療育内容を説明していきます。特性の理解、課題の内容は、主治医、公認心理士の先生にアドバイスをもらっています
活動に応じて環境設定をしております。より保護者の方にも設備、情報をだよりでお伝えしていきます。
今回の結果を踏まえ、スタッフと話し合い、清潔で心地よく過ごせる空間にしていきます。
個別支援計画の説明については、より丁寧に説明していきます。
契約時にガイドラインの説明を盛り込み、具体的に説明できるよう工夫していきます。
より丁寧に説明できるよう工夫していきます。
ホットスペースなどで情報発信していきます。
コロナ感染対策もあり、交流は控えていました。放課後等デイサービスでは、地域の子どもたちと公園で遊んでいます。

今年度よりペアレントトレーニング再開しています。広報の周知徹底していきます。
次年度より保護者交流会を再開していきます。
。
マニュアル作成しているが保護者に対する説明不足であった。訓練は年に1から3回おこなっている。丁寧に周知説明していく。
面談など丁寧にいき、子どもが楽しめていない理由を探り、解決していく

を行っていただき、その結果を集計し